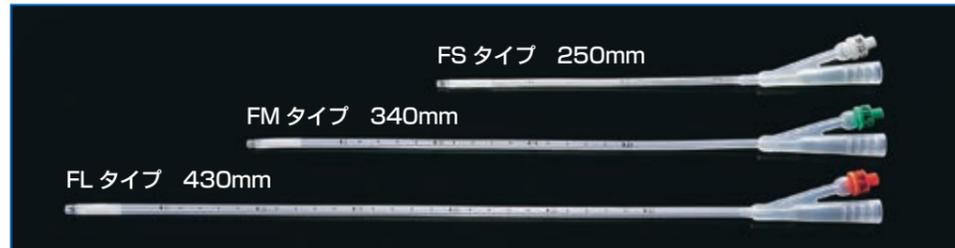


保険適用

医療機器認証番号 225ACBZX00004000

膀胱瘻バルーンカテーテル

交換用の膀胱瘻バルーンカテーテルは低侵襲なフラットバルーンカテーテルです。
太径サイズの **22Fr・24Fr** も加わり、更にバリエーションが豊富になりました。
(FMタイプの場合)



特長

- ◆ **豊富なサイズバリエーション**
全長は 250mm、340mm、430mm の3タイプ。FMタイプに 22Fr・24Fr も加わりました。
- ◆ **フラットタイプ**
バルーン部段差がほとんどないフラットタイプなので、挿入・抜去がよりスムーズに行えます。
- ◆ **短い先端部**
先端部は膀胱壁に無用に刺激を与えないよう短めになっており、残尿量を少なくします。
- ◆ **柔軟な本体チューブ**
柔軟でコシの強いシリコーン製カテーテルなので瘻孔への挿入が容易です。



バルーン部の段差がほとんどないフラットタイプ

規格

■ 膀胱瘻バルーンカテーテル

タイプ	品目コード	サイズ 呼称	全長	バルーン 容量	バルーン部 段差	デプス マーク	カラー コード	JANコード
FSタイプ	800 000 6109	12Fr	250mm	5mL	フラット	先端から 5～15cmまで 1cm間隔	ホワイト	4542187118988
	800 000 6110	14Fr					グリーン	4542187118995
	800 000 6111	16Fr					オレンジ	4542187119008
	800 000 6112	18Fr					レッド	4542187119015
	800 000 6113	20Fr					イエロー	4542187119022
FMタイプ	800 000 6103	12Fr	340mm	5mL	フラット	先端から 5～20cmまで 1cm間隔	ホワイト	4542187119039
	800 000 6104	14Fr					グリーン	4542187119046
	800 000 6105	16Fr					オレンジ	4542187119053
	800 000 6106	18Fr					レッド	4542187119060
	800 000 6107	20Fr					イエロー	4542187119077
	800 000 9983	22Fr					バイオレット	4542187157840
	800 000 9984	24Fr					ブルー	4542187157857
	800 000 5303	12Fr					ホワイト	4542187110937
FLタイプ	800 000 5304	14Fr	430mm	5mL	フラット	先端から 5～30cmまで 1cm間隔	グリーン	4542187110944
	800 000 5305	16Fr					オレンジ	4542187110951
	800 000 5306	18Fr					レッド	4542187110968
	800 000 5307	20Fr					イエロー	4542187110975

包装：5本/箱・滅菌済

- 当社は常に研究開発を行っておりますので、予告なしに製品仕様の一部を変更する場合があります。予めご了承ください。
- ご使用にあたっては必ず添付文書をご一読ください。

CLINY

保険適用

膀胱瘻カテーテル シリーズ

医療機器承認番号 21400BZZ00196000

膀胱瘻カテーテル(膀胱瘻造設キット)

医療機器認証番号 225ACBZX00004000

膀胱瘻バルーンカテーテル



クリエートメディック株式会社
CREATE MEDIC

本社 横浜市都筑区茅ヶ崎南2-5-25
ホームページ <http://www.createmedic.co.jp>

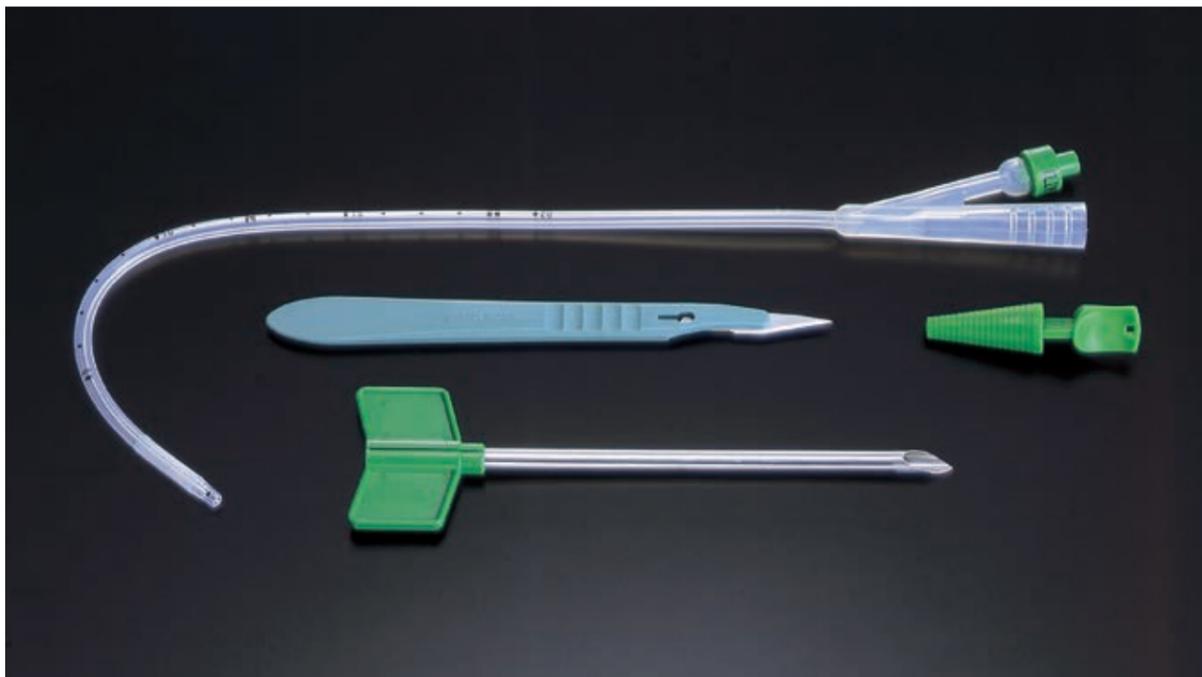
Cystostomy Kit
Cystostomy Balloon Catheter

CREATE MEDIC CO.,LTD.
CREATE MEDIC

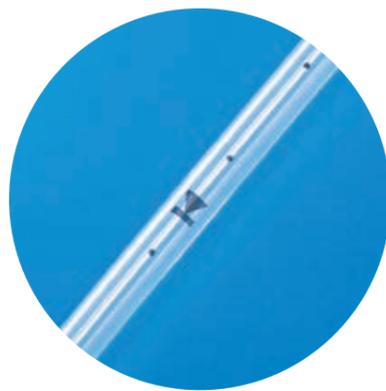
保険適用

膀胱瘻カテーテル (膀胱瘻造設キット)

経皮的に膀胱内へカテーテルを留置することにより
排尿させる、経皮的膀胱瘻造設キットです。



カテーテル本体に、穿刺位置表示部 (I◀) と
バルーン拡張位置表示部 (II) が表記されて
いるので、膀胱内留置が容易に行えます。



穿刺針 (金属カニューレ) はとても裂けやすい
ので、ピールアウェイが簡単に行えます。



造設用カテーテルは、コシが強く、
フラットタイプなので瘻孔造設時
における挿入性に大変優れています。

使用方法

- ① 本品を衛生的に開包し、製品が構成通りに揃っているか確認する。
- ② 予めカニューレウイング部側からカニューレ内腔にカテーテルを挿入する。カテーテルは、カテーテル表面の穿刺位置表示部 (I◀) まで挿入しセットしておく。〔写真1〕
- ③ 経皮的超音波検査を行い、膀胱内が十分に拡張しているか確認する。(この時、膀胱への穿刺ルートに腸管、腹腔がないことも確認する。)
- ④ 仰臥位にて、穿刺部、下腹部、外陰部を消毒する。
- ⑤ 穿刺部位に局部麻酔を行い、小切開メスにて小切開を加える。
- ⑥ カテーテルをセットしたカニューレを、切開部から膀胱内へ穿刺する。(この時、カニューレウイング部とカテーテルチューブをしっかりと保持し、穿刺時にカテーテルの位置がズレないように注意する。)
- ⑦ カテーテルから尿の排出を確認した後、カテーテル排尿口にプラグを装着し、カテーテル排尿口からの尿の排出を止める。
- ⑧ カニューレを穿刺した位置の状態のまま、さらにカテーテルのみ挿入し、カテーテル表面のバルーン拡張位置表示部 (II) まで挿入させる。〔写真2〕
- ⑨ カテーテル位置を固定させたまま、カニューレを体表方向に3cm程引き抜く。
- ⑩ 一般のディスポーザブルシリンジを用いて、規定容量の滅菌蒸留水をバルブから注入し、バルーンを拡張させる。(この時、カテーテルのバルーン部が確実に膀胱内に留置してあることを確認する。)
- ⑪ カニューレのウイング部を割り、カニューレ全体を確実に分割抜去する。(ウイング部を割る際は、中心部からウイング部を折るように割る。)(カニューレを分割する際は、ウイング部を外側に引き裂く様にしてカニューレを分割し、引き抜く)〔写真3〕
- ⑫ プラグを取り外し、尿の流出が終わった時点で、必要に応じて滅菌生理食塩液をカテーテルから注入し、膀胱洗浄を行う。
- ⑬ カテーテル排尿口に尿バックを接続する。(必要に応じてカテーテルを固定板又は絆創膏等で皮膚固定する。)

〔写真1〕



〔写真2〕



〔写真3〕



【構成・規格】

品目コード	800 000 5633	
サイズ呼称	構成品	規格
14Fr	カテーテル	14Fr 全長 340mm バルーン容量 5 mL 先端孔 1孔 側孔 2孔 (ホワイテ造影ライン)
	カニューレ	外径φ 5.6mm 全長 150mm
	小切開メス	No. 11 スカルペル
	プラグ	
	JANコード	4542187121032

包装：2セット/箱・滅菌済